

【12 月度定例会】 2015 年 12 月 12 日(土)

理事	高野(高野デザインプロデュース)		秋葉(秋葉建設)		
会員	久保田	近藤(近藤商事)	初芝	藤田(藤田建築)	岩田
	渡辺	立川	梅村(第一殖産株式会社)	竹中(竹中修建築設計室)	川砂(do.建築工房)
	城	阪本(アヴィスト)	初芝(真)		都澤
オブザーバー	吉田				

参加者 8 名

定例会 13:30~16:30

■ はじめの言葉

年末のお忙しい中、ご参加ありがとうございます。

11 月の講演会も無事に終了出来ました。今後に向けての話題も含めて本日も宜しくお願いします。

■ 会員近況報告

●竹中：講演会が無事に終了して良かった。参加者とフェイスブックなどでつながりも生まれました。

・JMRA の民家フォーラム・座談会も盛況でした。

・南房総の案件の平面プランを佐々木さんと一緒に提案し、現在見積もり作成中。主に屋根板金と土間の復活。工事は 3 月以降で、それまでに詳細を詰める。

…ここからは古民家の設計に関して竹中さんと高野理事の会話抜粋

(竹中) どの程度の関わりで金額感をどのように考えればよいか？

(高野) 調査=サービスか実費か？ 設計=基本設計か実施設計か？によってパーセンテージを設定している。古民家再生の場合は一律とはいかないが…。

●久保田：先日の講演会に非常に満足していて、未だに余韻に浸っている

●阪本：10 月に鹿児島へ行く機会があり、知覧の武家屋敷を見てきました。



(勝手に参考資料探しました) 知覧武家屋敷群

二階堂家住宅

山口家住宅

●城：11 月に佐賀県を始め九州全体を 5 日で周った。鹿児島県の二階堂家住宅は工事中で見られませんでした。宮崎神宮なども地方は自治体で保存している事も多いが、傷みが激しく、改修するには厳しい状況なのでは？と感じた。

・佐賀県の山口家住宅の屋根が漏斗作りで興味深かった。

●吉田：祖父が民俗を研究していたこともあり 11 月の講演会は、茅葺の風景を体感している人の話が面白かったです。

・福祉団体で古民家を老人ホームにしている方が居るようだが、どのような方なのか？気になっている。

- 秋葉：年末で余裕のない日々だが、充実しています。
- 都澤：2011年に東日本大震災で避難されて来た方（と空き住宅の持ち主のマッチングを行っていた）が、仮住まいを出て神奈川県へ転居されたはがきが届きました。
- 高野：講演会にて歴史を再認識し、保存・保全・再生を行うことが大事。

■ 最新情報

近藤さんの古民家カフェのプレオープン情報（12/23）

■ 11月のイベントについての振り返り

- ・内容を前以て皆で詰めたかった、パネルディスカッションの進め方など。
- ・今回は個人的に興味を持っていた分野だったので感動している、楽しかった。
- ・マーティン先生の講演会になった経緯
 - 竹中さんが参加した一ノ宮見学会（建築士会主催）の講師だった
 - 数年前にマーティン先生が高野理事長のオフィスを見学したことがあった
- ・イギリス人として日本に敬意を表してくれて嬉しかった
- ・当日の時間はもっと長くても良かったのでは？特にパネルディスカッションの時間をもっと取りたかった。
- ・イギリスの古民家やイギリス人のスタンスを知ることが出来てよかった
- ・日本で研究している事、日本語でしっかり話されていて尊敬します
- ・イギリスでは石造りではなく、古い木造があることが新発見
（余談：城さん 茅の穂先が水上・水下と変わる転換期を知りたい）
- ・どのような方が参加されたのか？がパネルディスカッションで知りたかった
- ・イギリスの不動産価値の上昇や経済との関わりをもっと知りたかった
- ・参加者の質問を聞く事で今後の活動に活かせるのでは？と思うが時間が足らず残念
- ・イギリスは過去に経済が破綻しているので、価値観がパラサイトしているのでは？
- ・動画記録すべきだった
- ・継続イベントにしたい
- ・ダイジェストを作成し、参加者へ発送

次回

- ・1月16日(土) 13:30-16:30
- ・千葉県青少年女性会館
- ・城さんの茅葺古民家解説紹介